

受付番号	7	受付月日	5月16日
			午前・午後 8時30分

東郷町議会議長 箕浦 克巳 殿

東郷町議会議員

議席番号 7番 氏名 加藤 宏明 ㊟

一 般 質 問 通 告 書

東郷町議会会議規則第59条第2項の規定により、次の事項について質問したいので通告します。

記

No. 2 - 1

質問事項	質問要旨	答弁者
1 尾三消防本部の 広域化について	<p>(1) 本町の消防事業は、当時の日進町、三好町の3町によって組織された、尾三消防を1971年に設立し、2013年4月には、消防指令センターを豊明市、長久手市を合わせた4市1町で運用開始されていましたが、昨年10月、今年2月と豊明市、長久手市より広域化に向けた依頼があり、短期間で先月「消防広域化協議会」が設立されました。そこで、尾三消防の広域化について伺う。</p> <p>① 尾三消防に2市が広域化を検討依頼してきたこれまでの経緯について</p> <p>② 広域化の現状と今後について</p> <p>③ 広域化にあたり、住民周知についてはどうするのか</p> <p>④ 住民の意見や専門家の意見をどう取り入れるのか</p> <p>(2) 本町は地理的には中心であり、本部機能も町内にあるが人口割合 13.6% (43/316千人)、面積割合 11.1% (18.03/162.09 km²)と低位でありイニシアチブはとれるのか。</p> <p>① 広域化への本町の要望や方向性はしているのか</p> <p>② 本町のメリット、デメリットについて</p> <p>③ 本町南部地区への出動時間短縮について</p>	担当部長 町長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。

質問事項	質問要旨	答弁者
2 国民健康保険の 広域化について	<p>(1) 本町の国保の現状について 健康保険の会社員も、定年退職すれば国保に加入するので、国民健康保険は、国民皆保険の最後の砦といわれている。高齢化の進展により医療費は今後も増大し、また、低所得者世帯が多いことから保険財政はさらに厳しくなることが予想される。 このように町民に関わりが深い国民健康保険について問う。</p> <p>① 直近の国保の加入者数、加入者の平均国保税額、医療費はどのくらいか。</p> <p>② それぞれ愛知県下でどれ位の位置にあるのか。</p> <p>③ 現役世代の加入数はどの程度か。</p> <p>④ 近隣市との大まかな違いは。</p> <p>⑤ 現在の国保の課題は。</p> <p>(2) 国保の広域化について 全国の市町村国保の多くが赤字である。このような状況下で、将来にわたり安定や共同実施による事務の効率化等、効果的かつ実効性の伴う広域化の流れを耳にします。平成 30 年度国保改革・広域化について伺う。</p> <p>① 国民健康保険の改革の概要は。</p> <p>② 市町村の役割はどのようになるのか。</p> <p>③ 広域化のメリット、デメリットは。</p> <p>④ 広域化のスケジュールは。</p>	担当部長 町長

(注) 要旨は、具体的に記載すること。